

薬局調剤のための漢方実践講座

杉谷
実践講座

令和4年4月24日(日)～令和4年6月19日(日) (計3日間4.5時間)

〈講座概要〉

超高齢化社会を迎えた本邦では健康寿命の延伸が求められており、疾病予防や健康維持の手段として漢方薬が頻用されていることから、薬局調剤においても漢方薬を取り扱うことが多くなっています。

本講座では、薬局における漢方薬調剤のために、漢方診断体験、漢方薬（煎剤）の調剤及び煎出、桂枝茯苓丸（丸剤）及び当帰芍薬散（散剤）の作製という実践講座を提供します。

◆募集定員	10名
◆受講対象者	薬剤師を推奨。ただし、一般市民でも可（高校生以上）
◆実施場所	杉谷キャンパス民族薬物資料館及び附属病院薬剤部
◆受講料	5,300円
◆その他	
◆申込期限	令和4年4月8日（金）

◆講座内容

回数	期日	時間	題目	講師氏名	所属・職名
1	4月24日(日)	10:00～11:30	漢方診断体験	柴原 直利	和漢医薬学総合研究所・教授
2	5月22日(日)		漢方薬（煎剤）の調剤及び煎出	加藤 敦 柴原 直利	薬学部・教授 和漢医薬学総合研究所・教授
3	6月19日(日)		桂枝茯苓丸（丸剤）及び当帰芍薬散（散剤）の作製		

★講座のキーワード★

漢方診断、生薬調剤、服薬指導

★身につくスキル・目標★

生薬を用いた煎薬・丸薬・散薬の調剤と服薬指導のポイント